

生活安心部会

○新穂地区合同防災訓練が開催されました。 ～ご協力ありがとうございました～

新穂地区の合同防災訓練が今年も10月23日（日）に各集落及び新穂武道館で開催されました。

今年度は各集落の自主防災組織において、災害を想定した高齢者宅等への声かけが実施された他、大野川ダム事務所との連絡調整訓練、新穂武道館を会場とした、災害



時の避難所設営体験訓練を実施しました。

避難所設営体験には各集落の役員のみなさんから参加いただき、新型コロナ対策を考慮した避難所レイアウトに基づいて、休憩スペースの表示や授乳用簡易テントの設営等を体験してもらいました。

また、当日は県及び地元の防災士からも参加いただき災害時の対応についてアドバイスをいただくなど、地域を挙げて訓練に取り組みました。



伝統文化部会

○「新穂まちあるき」を開催しました。

10月9日（日）に開催した「新穂まちあるき」には、30名の方から参加いただきました。当時の建物や旧道など柴山秀樹さんから説明を受け、新穂まちの歴史を知ることができました。参加者からは次回も参加したいとの声も多数いただきました。



新穂地域づくり協議会

検索

<https://www.niibo-sado.com/>

裏面につづく

環境整備部会

○「新穂ダムの桜を救おう」植樹準備を開催しました。

11月27日(日)新穂ダムで恒例の桜の植樹準備と手入れを行いました。20名の参加者により、新穂ダム護岸の大きな雑木をチェーンソーで切り倒し、重機を使って運び出しました。枝はチップにして肥料や柿畑の道に撒いて活用し、幹は丸太にして薪の材料になります。重労働できつい作業ですが、桜の苗木を植える場所づくりと思い、皆さんで頑張りました。薄暗かった護岸は切り開かれて明るく開放的になり、桜を植える準備が整いました。この日はカレーライスを作り最後に参加者全員で食事をして解散しました。



○「新穂ダムの桜を救おう」桜の植樹を開催しました。

7月3日、11月27日と桜の植樹の準備を行い、12月4日(日)に桜の苗木を植えることが出来ました。朝から小雨で寒い中、22名が集まり、桜の手入れ班、植樹班、食事担当班と分かれ作業を行いました。過去に植えた桜の苗は大きくなり来年の春には桜が咲きそうな予感がしました。新たに植えた桜の苗木は神代曙(ジンダイアケボノ)10本、楊貴妃10本で、どのような花が咲くのか楽しみでもあります。食事担当班は豚汁を作り、最後に参加者全員で食事をして解散しました。来年度も引き続き植樹を行いますので多くの方々のご参加をお待ちしております。また、春には新穂ダムの新穂ふれあい広場の開放とイベントの予定をしています。



【各部会の事業予定】

主管部会	事業名(実施予定日等)
伝統文化部会(部会長:土屋 秋廣)	おこし型づくり(2月5日 日曜日 予定)

(注意事項)

- ・各事業の詳細及び募集については、内容が決定しましたら回覧等でお知らせします。